

お取引先さま各位

## カカオ・チョコレート週刊ニュース 32号

2013/01/14 発行

株式会社 立花商店

生田 渉

お世話になります。カカオ・チョコレート関連のニュースを前週の出来毎の中から注目ニュースを5本程度ピックアップして、発行しています。カカオやチョコレート中心に取り扱っております弊社と致しましては、広く関係者の方々に読んでいただけるように、少しずつでも有益な情報をお届けできればと考えております。宜しくお願い致します。

### 1、市況の動き： 安い価格レンジだが、底値は固く、均衡状態が続いている。

①週最高：LDN 市場£ 1,441 / NY 市場\$2,267 (共に1月7日) 先週比 **LDN-£7/NY+\$4**  
②週最低：LDN 市場£ 1,421 / NY 市場\$2,215 (共に1月8日) 先週比 **LDN-£1/NY-\$5**  
週内差額 (①-②)：LDN 市場£ 20 / NY 市場 52

#### 【1月7日 (月)】両市場とも反発

両市場とも反発した。

ロンドン市場の5月きりは一時、4日に付けた8カ月ぶり安値と同じ1426ポンドまで下げた後に上昇し、19ポンド(1.3%)高の1451ポンドで終了した。3月きりは**1441ポンド**で終了。ニューヨーク市場の3月きりは、47ドル(2.1%)高の**2267ドル**で引けた。先週、3月きりの14日間相対力指数(RSI)が30を下回り、売られ過ぎを示す状態となったことを受け、テクニカルな買いに押し上げられた。

#### 【1月8日 (火)】両市場とも下落

両市場とも下落し、数カ月ぶり安値を付けた。ロイター・ジェフリーズCIB指数の下落につれて値を下げた。ディーラーらは西アフリカのハルマタンと呼ばれる乾燥した季節風に注目している。ただ、この季節風が供給に影響することはないと見込まれている。

ロンドン市場の5月きりは一時、2番ぎりとしては12年4月中旬以来の安値となる1425ポンドを付けた後、21ポンド(1.5%)安の1430ポンドで終了した。3月きりは**1421ポンド**。ニューヨーク市場の3月きりは、52ドル(2.3%)安の**2215ドル**で引けた。当ぎりとしては12年7月25日以来の安値

#### 【1月9日 (水)】両市場とも反発、ロンドン5月は一時的に8ヵ月半ぶり安値をつける。

ロンドン市場の5月きりはいったんは下落したものの、その後は反発した。同限月は5ポンド(0.3%)高の1435ポンドで終了。一時1424ポンドと2番ぎりとしては8ヵ月半ぶりの安値まで下落する場面もあった。1番ぎりの3月は1426ポンド

ディーラーらは、下落ペースは鈍化しており、一段安の余地は限定的との見方を示している。あるブローカーは「現時点で基調は依然として下向きだが、先週に狭いレンジで取引された事実からは、相場が底打ちしようとしている可能性が示されている」と指摘した。

ディーラーらによると、システム・ファンドの売りで市場は引き続き守勢を余儀なくされた。コートジボワールでのカカオ豆の着荷量は、低調な出足だったものの、その後は拡大し続けているという。

ニューヨーク市場も反発。3月きりは8ドル（0.4%）高の2223ドルで終了した。

#### 【1月10日（木）】NY、LDNともに続伸

ニューヨーク市場のココア先物は続伸。実需の買いに加え、ドル安に支援された。3月きりは、46ドル（2.1%）高の2269ドルで引けた。ディーラーらによると、最近の相場下落を受け、チョコレート製造業者からの買いが入ったという。ディーラーらは、カカオ豆主産地のコートジボワールにおけるミッドクロップの生産動向に引き続き注目している。

ロンドン市場の5月きりも続伸し、16ポンド（1.1%）高の1451ポンドで引けた。3月きりは1442ポンド。

#### 【1月11日（金）】NY、LDNともに反落

ニューヨーク市場のココア先物は反落し、3月きりは13ドル（0.6%）安の2256ドルで引けた。主要生産地・西アフリカでミッドクロップ生育に好ましい天候が予想され、弱材料になっている。市場関係者らは、需要動向を探るため、来週発表される欧州と北米の2012年10～12月期の圧砕高統計に注目している。ロンドン市場の5月きりも反落し、6ポンド（0.4%）安の1445ポンドで引けた。3月きりは1438ポンドで終了

## **2、ガーナ 2012 年末までの買付け数量は前年対比 20%近く減少だったと発表(1/11)**

ガーナの 2012 年末までのカカオの買付け数量（＝集荷数量）は乾燥して、風が強い気候がカカオの生育に被害を与え、品質低下の影響を与えた結果、前年対比で約 20%の減少となったことを発表した。

世界第二位のカカオ生産国であるガーナは今年の 12 月 27 日までに新シーズンのカカオを 448,329 トン買い付けた。

これは、前年の同時期までの買付け数量の 557,007 トンと比較し減少した結果であった。

ガーナのカカオ産業管轄機関であるココボードは、2012/2013 シーズンは、前シーズンの約 9%減少となる 80 万トン进行今シーズンの買付け数量の目標としており、不適切な天候が続いており、カカオ豆の品質に対する懸念が上昇していると説明している。

『私達の懸念事項は、今シーズンがスタートした頃に十分な降雨量がなかった為、現在のハルマタン\*による乾燥でメインクロップのカカオ豆のサイズが減少する可能性があることだ』ココボード副長官のポク氏は懸念を示す。

『1つの重要なことは数量を集めることであり、もう1つ重要なことはプレミアムとなる大粒サイズのカカオを集めることである』ポク氏は説明する。また、ココボードは新たに現在の品質の状態を調査する為に専門の調査員を農園へすぐにでも派遣する予定であると付け加えた。

ココボードは 12 月 24 日～28 日の 1 週間で 26,749 トンのカカオを買い付け、その前週の 37,925 トンか

らは減少した。

ガーナは 2010/2011 シーズンでは良好な天候に恵まれ、生産者の栽培技術の向上も寄与し、100 万トンを超える生産数量を達成。前シーズンとなる 2011/2012 シーズンは 90 万トンを僅かに下回る生産数量であった。

### 3、コートジ産カカオの集荷数量合計が 69 万 6 千トン。昨年対比で減少(1/8)

コートジの港湾へのカカオ豆の着荷数量が 10 月のシーズン開始より 1 月 6 日現在までで 69 万 6 千トンとなったことが輸出業者筋の統計によって判明した。昨年同時期での着荷数量は 73 万 8,462 トンからは減少となった。

輸出業者によると、1 月 1 日～6 日までの 1 週間でアビジャン港とサンペドロ港に合計で 59,000 トンのカカオ豆が納品された。昨年の同時期の 1 週間では 36,335 トンであったことから、週間単位では前年に比べ増加となった。

### 4、コートジからの 10-11 月カカオ豆輸出数量前年対比 49%増加 (1/11)

2012 年 10 月-11 月のコートジからのカカオ豆輸出数量は合計で 164,042 トンとなり、前年同期対比で 49%の増加となったことが港湾統計資料から判明した。

前シーズンにあたる 2011/2012 の同期間のカカオ豆輸出はカカオ生産者のストライキで大きな被害を受けていた為、元々通常に比べ少ない数となっている。

下記の統計は、コートジの 2 つの主要な港であるアビジャン港とサンペドロ港からの 10 月、11 月のカカオ豆の輸出数量である。

	<u>Nov 2012</u>	<u>Oct 2012</u>	<u>Nov 2011</u>	* 単位：トン
Abidjan	56,218	12,223	32,976	
San Pedro	60,931	34,670	43,634	
月間合計	117,149	46,893	76,610	
10 月~合計	164,042	46,893	110,343	

### 5、10-11 月のコートジからのカカオ加工製品の輸出数量、前年ほぼ横ばい (1/11)

11 日公表されたコートジボワールのアビジャン港、サンペドロ港の暫定データによると、2012 年 10~11 月の同国のココア半製品の輸出量は 5 万 8 202 トンと、前年同期 (5 万 8 164 トン) とほぼ横ばいだった。

コートジボワールでは、加工施設への設備投資の結果、国内のカカオ豆圧砕率が 08 年以降急伸している。処理能力は 10 年に 53 万 2000 トンに達し、オランダを抜いて世界最大の加工国になった。主にココアバター、ココアパウダーが製造されている。コートジボワールは、今年度に開始したカカオ産業の改革の下、生産するカカオ豆の国内加工比率を約 5 割に引き上げることを目指している。現在は約 35%。

## 6、アジア市場ココアバターレシオ 3年ぶり高い水準を維持、パウダー価格は下落傾向(1/11)

チョコレート の 主要 原材料 である ココア バター の 価格 は 引き 続き 3 年 ぶり の 高い 水準 を 維持 し て いる が アジア 市場 で は 今 週 取引 は 少 な かつ た。 し か し、 トレーダー 筋 の 話 に よ る と、 こ の 先 数 週 間 で イースター 需要 を 前 に 需要 者 が ココア バター の 買 付 け を スタート す る と し て 取引 数量 は 持ち 直 す だ ろ う と 予測 さ れ て いる。

ココアバターのレシオは今週、ロンドン先物市場価格に対して 1.90 レシオと変化がなかったが、依然として 1~3 月の受け渡し価格で 2.05 レシオの欧州市場よりは低い水準である。

一方、ココアパウダーの方は、『ココアパウダーは全く静か』『ココアバターの方が少し引き合いがある』とインドネシアベースのトレーダーは言う。

『来週は、みなより具体的な考えを固めてくるだろうし、休暇明けのロシアの市場もスタートするので、よりアクティブになるだろう。得にイースター向けの需要の買付けがあるはずだ。』彼は続ける。

ココアパウダーは\$2700~\$3000 で 現在 オファー さ れ て お り、 12 月 の 価格 より 僅 か に 減少 し た。

インドネシアのカカオ主要産地のスラウェシ島からのカカオ豆の輸出は 12 月度、前年対比で 38% も減少しており前年が 12,051 トンであったのに対して、7,508 トンであった。(数字はインドネシアココアアソシエーションより参照)

## 7、欧州の第4四半期磨砕数量は減少予測、相変わらず磨砕業者のマージンは悪い(1/14)

今週火曜日に発表される第4四半期の欧州のカカオ磨砕数量では減少の数字が出る様子だが、2013 年 全 体 の 見 通 し と し て は 僅 か に 成 長 す る 見 通 し で あ る こ と と チョコレートメーカーやトレーダー筋らは語っている。

彼等によると、欧州の第4四半期のカカオ磨砕数量は前年対比で 4~10% の減少の見込みだが、その後現在のカカオ加工品の在庫が終了した後は磨砕数量は上昇に転じるだろうとの見方が一般的である。

『第4四半期の数字は良くないだろうが、1月-9月では持ち直すと思う』トレーダーは言う。また世界的な製菓メーカーの担当者も、在庫調整が進めば、2013 年 の 磨 砕 数 量 を 牽 引 す る と 述 べ て いる。

『2013 年 の 第 1 四 半 期 か ら は 磨 砕 数 量 と 需 要 が よ り よ い 相 関 関 係 で 推 移 す る だ ろ う 』

お菓子(チョコレート)の需要は現状維持だが、ココアパウダーの使用用途は広がっており、新シーズンは世界的には 2% の磨砕数量の上昇が見込まれる、これは単純にパウダーの需要の増加によるものになるだろう』あるトレーダーは言う。

世界最大のチョコレート製造者であるバリー・カレボーは 2013 年 の 8 月 まで 世界 の チョコレート市場はアジアの需要増が、欧州の落ち込んでいる市場を相殺し、全体として穏やかな成長をすると見込んでいる。アジア市場でのココアパウダーの強い需要が市場全体の需要を牽引すると予測されている。

また、同社は 12 月にシンガポール企業で、アジア市場に強固な販売チャネルを持つ P E T R A 社 の ココア原料部門を買収したと発表した。

『今年の先物の需要は既に少しはカバーされているが、新興市場からの先物の需要はまだ多く残っている』欧州市場のトレーダーは言う。

欧州ココア連盟(ECA)は今週の火曜日 15 日に第4四半期の磨砕数量の発表を行う。

ECA の 2011/2012 の 10 月-9 月 ベース の 磨 砕 数 量 は 年 間 で 8% の 減少 で あ っ た。 また 2010/2011 年 は 6% 前後の増加であった。

『2012年の磨砕数量は非常に低いベースの為、現在予想されている在庫調整を考慮にすれば、2013年はいくらかは磨砕数量の増加はあるだろう』あるトレーダーは言う。

また別の欧州のトレーダーは『これまでの在庫調整によって、第4四半期にでも磨砕数量は前年同様か、上昇の可能性がある』という。

『第2四半期も、第3四半期も、第4四半期もバターの在庫を少なくして調整したのだから、遅かれ早かれ、実需レベルの磨砕数量は磨砕する必要がある』あるトレーダーも言う。

しかしながら、世界的に磨砕キャパシティは余剰が大きく、既に加工マージンは低く、悪化していることから、トレーダー筋も2013年のカカオ磨砕数量の回復がどの程度継続するかは不確かである

『もし、アジア、欧州、北米、南米の磨砕キャパシティを見れば、明らかに実需に比べ世界の磨砕キャパシティは明らかにオーバーしているのが分かるだろう』ある大手の製菓会社のトレーダーは説明する。

『世界的な磨砕キャパシティの増加は、アジア市場での巨大なココアパウダーの需要を見込んでのものであるが、この需要見込みも高く見積り過ぎている可能性もあるかもしれない』

〈お問い合わせ先、配信希望または、停止のご連絡先〉

株式会社 立花商店 東京支店 生田

TEL03-5783-3545      w-ikuta@tachibana-grp.co.jp